

# 第7回 環境省案 適正な飼養管理の基 準の具体化について

---

(公社) 日本動物福祉協会  
学術ネットワーク

2020.8.21

# 主要望事項

- 1.繁殖犬及び販売犬以外の頭数制限の必要性
- 2.帝王切開の回数制限等の必要性
- 3.輸送時の方法・空調温度等を記載

# 繁殖犬及び販売犬以外の頭数制限の必要性について

**理由1：**繁殖及び販売業者施設には、引退した動物や売れ残った動物など多く、そういった動物がネグレクト及び不適切な飼養管理に置かれやすいことから、こういった業者が所有している動物についての基準も必要である。

**理由2：**従業員2名の繁殖施設で繁殖犬と引退犬合わせて100頭いた場合、視察時に適当な30頭を繁殖犬と申告することもでき、残り70頭を繁殖等に使用されるケースがあることも懸念される。

**理由3：**貸出し業及び展示業など繁殖・販売業以外の業で使用されている犬猫の適正な飼養環境の確保も必要。

# 繁殖犬及び販売犬以外の頭数制限の 必要性について

## 改善案

- 1) 繁殖犬猫、販売犬猫等の括りではなく、登録者・責任者等が所有する犬猫とする。
- 2) 繁殖犬猫、販売犬猫の頭数制限に加え、登録者・責任者等が所有する犬猫及び施設・事業所内にいる犬猫の飼養環境は適正な飼養管理基準に準ずる。

## 管理方法案

- 1) 繁殖・販売業者は、犬猫等健康安全計画等に繁殖する犬猫のマイクロチップ番号を明記し、自治体に報告する。
- 2) 帝王切開・普通分娩ともに、両親のマイクロチップ番号が記載された**出生証明書**をかかりつけ獣医師から発行してもらう。

## 帝王切開の回数制限等の必要性

### 理由

帝王切開は普通分娩より痛み等母体への負担が大きいことは獣医学的にも明らかである。

### 改善案

獣医師による判断だけでなく、帝王切開の生涯回数制限を設ける。

## 輸送時の方法・空調温度等を記載

**理由：**2014年鬼怒川犬死体大量遺棄事件では、愛知県から栃木県まで車内で過密状態且つ空調もない状態で輸送し、多くが熱中症で死亡した。

**改善案：**車内の空調温度設定及びケージ・クレート・キャリーを使用した運搬として、輸送中ケージが動いたり倒れたりしないこと、動物の安全を確保すると同時に自然な行動がとれるようにすることなどを解説書に明記。

# 課題

## 段階的頭数制限の必要性

**理由：**現在、多くの犬猫を抱えている繁殖業者は動物の処遇に困ることになることが容易に想像でき、業界内だけでの対応では限界がある。そのため、結果、余剰動物と判断された犬猫が、遺棄されたり不適切な環境で飼養されないような対策が必要。

**対策案：**政省令が来年6月に施行となった場合、業者に対して期間を決めて猶予を与える等

例) 3年猶予で200%所有の場合；1年目は160%、2年目130%、3年目100%に達成